

親子DEクッキング【市川市】

総事業費	25 千円
交付金額	12 千円

地域の実情と課題

- すべての産業において就業者は減少傾向にある。
- 直近のデータで、労働力状態は、20代前半で上昇するものの、30代に1度減少、40代にかけて再び上昇する「M字カーブ」がある。
- 厚生労働省、千葉県、浦安市、NPO法人との協働により、不登校、高校中退、ニートなどの若者の再出発の応援事業を実施。
- 女性のための再就職セミナーや母子家庭の母等を雇い入れた事業主に対する奨励金交付等を実施。
- 女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画を策定し、市職員の超過勤務の是正、仕事と家庭の両立支援、女性管理職の登用促進に努めているが、市職員の女性管理職割合は、推進計画実施事業の目標値に到達しない状況が続いている。

目的・目標

- 地域における女性の職業生活における活躍の推進を図ることを目的に、様々な角度から講座、セミナー、講習等を実施し、女性の労働力率の底上げを目指す。

30代女性市民の労働力率の上昇
開催回数 1回

事業の特徴

- 家庭において、家族一人ひとりが家族の一員として協力し、支え合う意識を持つことで、生活の場での自立が促進されることを目的とするもの。
- 料理未経験程度の父親と子どものペアをターゲットとし、料理への興味・関心を持つきっかけとしていただける内容且つ父子が一緒に成し遂げる、達成することを経験できる内容とする。
- 場所を選ばず参加が可能なオンラインで実施し、子どもが幼くても気軽に参加ができるようにする。

事業の効果

- 参加者を対象に実施したアンケートによれば、満足度は100%
- 「一緒に料理ができて良かった、楽しかった」と、子どもと料理をすることへの喜び、父親と料理をすることの楽しさを感じることができ、男性の家事参画見直しへの意識醸成につながったと思われる。

連携団体

- 家庭教育学級
- 市民団体(料理関連)

今後の課題

- 継続的な家事参画を促すには、内容を変えながら、継続的な実施が必要であると思われる。
- より多くの市民に参加していただくことが必要であるため、様々な情報発信ツールを活用するとともに、様々な団体に協力を依頼するなどし、広く周知していくことが必要である。

令和4年12月18日開催 親子DEクッキング ～父子でケーキを作ろう～

- 女性の就業等を推進するために、男性の家事育児参画を促す、親子で参加する料理講座を実施。
- 家庭において、家族一人ひとりが協力し、支え合う意識の醸成の機会となった。
- 子どもが幼くても気軽に参加ができるよう、また、家からでも参加が可能なオンライン（Zoom）で実施。
- 料理未経験程度の父親と子どものペアをターゲットとし、料理への興味・関心を持つきっかけとなる内容且つ父子と一緒に成し遂げる、達成することを経験できる内容とした。

【内容】

講師が進捗を確認し、アドバイスをもらいながらカップケーキとランチを作る

～市川市主催～

親子 DE クッキング ～父子でケーキを作ろう～

ご家庭のキッチンで、一緒に**カップケーキ**と**ランチ**を作りませんか？

先生が進捗をオンラインで確認しながら、アドバイスしてくれます。

お子様とのクリスマス前の思い出作りにもいかがでしょうか。

講師には「Salon de R」主宰の山田玲子先生をお招きします。

【開催日時】

12月18日(日)10:00～11:30

※調理は1時間前後を予定しています

【開催場所】

Zoom を用いたオンライン開催

【対象】

市内在住・在勤の父と子(小学生)

【定員】

8組16名(先着順)

【費用】

無料(材料費、通信費は各自負担)

【お申込み方法】

チラシ下部に記載の2次元コードより、イベントポータルサイトからお申込み

【お申込み期限】

12月12日(月)

※期限後のお申込みについては、下記お問合せ先から直接メールまたはお電話をお願いします。

【お問合せ先】

市川市 多様性社会推進課

Tel:047-322-6700

Mail:tayosei@city.ichikawa.lg.jp

(電話は平日9:00～17:00のみ)



お申込み2次元コード



← 昨年度の写真

